

役場の新人紹介 よろしくお願ひします！

- ①氏名
- ②担当課(職名)
- ③出身地



- ①土門 史幸 (36歳)
- ②企画財政課(地域おこし協力隊)
- ③苫小牧市

苫小牧市から映像デザイン推進員としてきました土門です！写真や映像を通して上士幌町の新たな魅力を発信したいと思っています！よろしくお願いいたします！



- ①梅田 紗希 (24歳)
- ②企画財政課(地域おこし協力隊)
- ③静岡県静岡市

6月からICT推進室に配属となりました梅田です。ICTを推進することで、上士幌町の皆様の課題の解決や生活の利便性向上に取り組みます。宜しくお願いいたします。

5・6月の まちのわだい

地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告



TITLE: 上士幌にいるからできること

記: 学校魅力化推進員 中津 茜

私が活動をしている上士幌中学校では、昨年度から一人一台のタブレットが導入されました。ICT機器に長けている先生方がそう多くはない中で、「やればできる」という合言葉のもとに試行錯誤を重ね、現在では学校に来ることが出来ない状況の生徒に対して、ICT機器を活用した授業の配信や課題の受け渡しなどが行えるようになりました。

今年の4月には、タブレットの使い方を生徒と考える授業を行いました。その中である先生が、「上士幌にすることが強みになるようにタブレットを使ってほしい」というメッセージを生徒に伝えていました。上士幌町は都会と比べると教育の機会が少ない町だと捉えることもできるでしょう。ですが、ICT機器を上手く活用できれば、今の時代いろいろな学び方ができます。世界とだって繋がることもできます。

夏休みには「まなびの広場」事業の中でオンラインのワークショップなどを実施する予定です。「上士幌にいればいろいろなことができる」と子どもたちが感じられるよう、ワクワクするような人やものに会える機会をたくさん作り、上士幌町の教育をより魅力的なものにしていきたくと思っていますので、応援をよろしくお願いいたします！



△タブレットの使い方を考える授業の様子



△昨年度のチラシです

6月7日～9日 上小学年別 運動会



5月30日 上中体育祭



5/21 上士幌町の提案が高く評価されました SDGs未来都市に選定

SDGs達成に向けた優れた取り組みを提案した自治体として、上士幌町が「SDGs 未来都市」に選定されました。オンラインで開催された選定授与式では、選定都市を代表して竹中町長が所信表明を行い、「経済・社会・環境を繋ぐ統合的取り組みにより、SDGsの見える化と実効性を高め、モデルとなるよう頑張ることを約束する」と意気込みを述べ、今後は、地域が一体となってSDGsを推進していけるよう、まずは町民の理解促進に向けた取り組みを実施していくこととしています。

6/11 上士幌町商工会女性部 ひまわりの絆プロジェクト

十勝管内の警察署で交通安全を願う「ひまわりの絆プロジェクト」に上士幌町商工会女性部に協力しました。「ひまわりの絆プロジェクト」とは、交通事故で亡くなった男児が育てていたヒマワリの種を警察官が譲り受け育て、全国の警察署で植栽が行われている取り組みです。6月11日に豊岡見晴らし台駐車公園の花壇整備の際に、上士幌町商工会女性部ではヒマワリの種を譲り受け、植栽しました。育った後は種を採取し、次年度に繋げることになります。



短歌

枯木ごし畠なるらし右ひだり行き戻りつつトラクター動けり
 たった一本の煙草分けあひすごしたる荒山の夜の父忘れず
 こもり居て至福の刻を過ぎおひさし日中の入浴とつぶり高年
 若者の理解をされぬ気苦勞の生さにくさでは昔より増す
 朝早くアスパラ畑に出勤し切りしアスパラ露のしたたる
 山に雷とどろく音し黒い雲歩く足元ぬれる雨ふる
 紫陽花は青から赤に変わりゆき夏が来るのを告げているかも
 母さんのストール終り次におる父さんの分ももうすぐ仕上ぐ
 国道に花苗うえて順調に仕事終りて雨を待ちたり
 学校の花壇に苗を植える日は中学生も共に加わり
 花植えに真剣になり時忘れ手に水ぶくれ出来てびっくり
 札幌へ買物に行く日の早く来るといいなアニメイトとか
 子育てはゲーム感覚で楽しもう子供と共に親も成長
 通所する途中の道の家々に咲きし花々夏の兆しす
 診察を終へて出でくる夫まぢて白樺若葉の煌めき見上ぐ

令和3年 5 月末現在の人口

男性	2,436人(+2人)
女性	2,542人(+3人)
人口	4,978人(+5人)
世帯数	2,618世帯(+2世帯)

令和3年度ふるさと納税寄付金

5 月分	3,052 件 47,116,000 円
累計	3,716 件 59,912,000 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
 ※6月14日現在

上士幌町民憲章

- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



編集後記

◎6月から映像デザイン推進員の土門さんが着任されました(P24に紹介があります)。今後映像作成や町の記録写真の撮影などを行っていただきます。今後広報担当と一緒に取材にお伺いすることもあるかと思しますので、その際はよろしくお願ひします。…Y

◎未だ入手が困難な新型のゲーム機をついに購入しました。情性で抽選販売を続けた甲斐があったというものです。実写と区別がつかないその映像美はさすがいいものがありました。実際は使っていませんでした。やりたいゲームが特に無いからです。なんで買ったんだろうなあと思いつつも、ようやくやりたいものができましたので、おうち時間が捗りそうです。…T

広報がみしほろ 8月号は7月21日(水) 発行予定

TITLE: 高体連集約大会が終わりました

5月19日(水)から22日(土)まで、高体連十勝支部大会が開催されました。コロナ対策で無観客となり、大変寂しいといわざるを得ない大会でありましたが、本校の選手は全員一生懸命プレーをしていたそうです。

サッカー部は敗れはしたものの、前半戦を0-1での失点に抑え素晴らしいプレーだったこと。テニス部も強豪校を相手に1、2回戦敗退とはいえ善戦していたこと。バドミントン同好会も良いプレーが見られたこと。そして卓球部は、団体戦で惜しくも2-3で敗れはしたものの、個人戦で1人がベスト8となり全道出場権を獲得したとそれぞれ報告を受けました。大会を終え、それぞれが次の目標に向け闘志を燃やしていました。



△初陣前のサッカー部です



△1年生部員の思い切ったショット



△国体予選に続いて全道進出を決めました

上士幌高校新聞局通信



1年生局員の定期考査レポート

文責 早川 クルミ

6月2日から4日の3日間に前期中間考査がありました。高校に入って初めての考査なので、気合いを入れてテストに臨みました。その甲斐があって、自分が目標にしていた合計を越えることができました。特に私が苦手だと考える教科「生物基礎」を中心に勉強したので、結果としては、得意教科の「国語総合」よりも良い点を取ることができました。

「中学と違うな」と思ったのは、テスト期間が3日間もあったことと、絵を描く問題があったことです。世界史で絵を描く問題が出題されましたが、自分は書けませんでした。でも次は下手でもいいから書いてみようと思いました。

今回の考査の結果を受けとめ、良かった点と悪かった点を見つけて、次回の考査をより良い結果になるよう少しずつ今から準備を進めていこうと思います。



△考査前の授業風景 - 1年



△考査前の授業風景 - 2年



△考査前の授業風景 - 3年